

46th

令和元年度 2月号 [2月14日 (発行)]

校訓 自主・協同・創造



岸川中だより

川口市立岸川中学校
川口市安行領根岸374番地の1
TEL268-4506 FAX268-4761
特別支援学級 TEL268-7110
さわやか相談室TEL268-4510
<https://kishikawa.official.jp>

寒さにふるえた者ほど太陽を暖かく感じる

校長 中山 明広

いつも今頃になると思い浮かぶのがこの言葉です。「寒さにふるえた者ほど太陽を暖かく感じる」これはアメリカの詩人ホイットマンの言葉です。2月に入り節分を過ぎると、暦の上では立春を迎えます。実際には春の気配を感じつつも、まだまだ寒い日々が続きます。

今、3年生にとっては進路決定という大切な時期を迎えています。試練の時といっても過言ではないと思います。人は生きていく中で、沢山の嬉しいことや楽しいことに会うものです。反面、時として苦しいことや悲しいことにも会うものです。親心としては、できることなら子どもに、苦しさや悲しさは味わわせたくないと思うのが当然であり、進路決定においても全ての生徒の願い(目標)を叶えてあげたいと祈るような思いです。

しかし、全員の目標が100%実現するとは限らないのが入試です。毎年、少なからず思いが叶わず悲しい思いをする生徒がいるのも現実です。寒さの厳しいこの時期に、やがて来る春の喜びを目指して、楽なことや楽しいことに背を向けながら努力を重ねた人ほど、願いを実現できる可能性に近づき、心暖まる春を迎えることができるのではないのでしょうか。

進路だけではなく中学校生活においては、様々な挑戦や試練があります。春の市大会(学総)での上位入賞及び県大会や関東・全国大会出場を目指し、寒いこの時期に厳しい練習を続けている生徒も沢山います。他にも、地道に勉強を頑張っている生徒、学校外でのスポーツや習い事を頑張っている生徒、資格取得を目指して検定試験に挑戦している生徒等、今も願いを実現するために、様々な努力や我慢を重ね続けている生徒が1・2年生にも多いと思います。

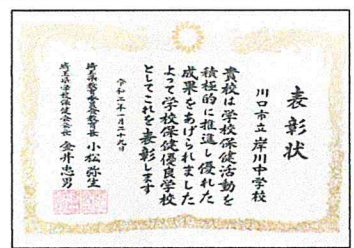
人生の階段を上っていく中で、厳しい練習に耐えたり、勉強に打ち込んだりしながら自分を高めてくことが求められる、そのような大切な場面があります。時として思わぬ試練に出会ったり、苦境に立たされたりすることもあるかもしれません。「寒さにふるえた者」とは、沢山の努力や苦勞を重ねた人であり、「太陽を暖かく感じる」とは、人としての真の強さや優しさを身につけ、大きな成果を手にすることができる人のことだと思います。

「失敗は、あきらめない者にとってのみ成功への道標となる」と言われています。人生の「寒さ」としっかりと向き合ってきた人ほど、真の「暖かさ」を手に入れることができるのだと思います。たとえ入試で願いが叶わなくとも、まだまだ挽回するチャンスは、これからの人生には沢山あります。頑張ってきたことは豊かな経験として自信となって残ります。次の成功の土台にもなるでしょう。だからこそ、どのような結果が訪れても、前向きな思いを持ち続け、さらに先にある「太陽の暖かさ」を目指して、胸をはって力強く歩いてほしいと願っています。努力は、その後の「寒さ」を乗り越えていくための人生の宝物となっているはずです。

ホイットマンは、このようにも言っています。「人生の悩みをくぐった者ほど生命の尊さを知る」学校は様々なことを学ぶところです。中でも、苦しさに耐え、困難を乗り越えていくことを学ぶということも生きていく上で大切な学びだと思っています。

【嬉しいニュース続々】

昨年末、本校学校応援団が地域学校協働活動推進に係る『文部科学大臣表彰』を受賞したばかりですが、今度は埼玉県学校保健教育推進大会において『埼玉県学校保健優良学校』として、そして埼玉県歯科保健コンクールにおいて『年間努力学校』として表彰されました。また、本校美術部1年生の作品が『県知事賞』をいただきました。様々な分野で快挙が続いています。



◎学校評価

アンケートへのご協力ありがとうございました

1 保護者アンケートの集計結果については、21項目中20項目でプラス評価が80%以上を達成しており、13項目で90%を超える高い評価をいただいています。前年度に比べ9項目で増加、5項目で減少していました。

(一部追加や内容変更があったため比較ができない項目があります)

(1) 大幅にプラス評価が増加した項目 (3%以上の増加)

- ①「1 学習指導に熱心で生徒にわかりやすい授業が行われている」(89%→93.4%)
- ②「3 あいさつや時間を守るなどの基本的な生活習慣を身につけるよう努めている」(92%→97.5%)
- ③「5 生徒一人一人を大切に、いじめのない人間関係づくりをしている」(81%→90%)
- ④「9 生徒会・委員会活動が活発に行われ、生徒の良さを引き出している」(90%→94.9%)
- ⑤「15 生徒が地域の行事等にボランティアとして参加することを奨励している」(92%→95.8%)

(2) 大幅にプラス評価が減少した項目 (3%以上の減少)

- ①「8 学校行事に力を入れ、生徒の良さを引き出している」(97%→92.6%)
- ②「10 校舎等の清掃が行き届き、掲示物なども充実している」(96%→92.2%)
- ③「16 各種たよりや学校ホームページ、メールなどにより学校の様子がよくわかる」(98%→94.2%)
- ④「17 授業や行事など、生徒の活動の様子を参観する機会が充実している」(98%→90.6%)

2 記述式の回答では、学校ホームページや日頃の指導についての感謝の言葉など沢山の肯定的なご意見をいただきました。一方で、学校公開(授業参観)、学校行事の予定の伝え方、家庭学習の在り方、行事について、委員会の決め方などに対するご意見・ご要望をいただきました。中には金銭感覚に関する指導を希望する声もありました。

◆お答えいただいた内容について真摯に受け止め、今後の教育活動に取り組んでいきたいと考えております。アンケートへのご協力ありがとうございました。

※詳細なアンケート結果については、岸川中ホームページをご覧ください。

◎岸川中学校区 学校運営協議会 3校合同研修会

2月10日(月)に、岸川中学校区の岸川中、前川小、前川東小の教職員、学校運営協議会委員や地域の方々が集って合同の研修会を行いました。

講師として、元丸亀市教育長の中野レイ子先生をお招きしてお話を伺いました。講演の題は「子供たちの健やかな成長を願って～寄り添うやさしさと立ち向かう強さと～」。

中野先生は少年院の院長なども歴任された方で、その経歴から、子どもと向き合うことの大切さや、子どもの状況を受け止め、そこに寄り添いながら指導をしていく必要性をお話してくださいました。今後の教育活動に活かしてまいります。大変有意義な研修となりました。

ご惠贈に感謝します



川口オートレース様より、体育用ソフトボールグローブ等をご惠贈いただきました。大切に使用させていただきます。

2月

14日	金	3年学年末試験、1・2年実力テスト
15日	土	青Pボーリング
16日	日	
17日	月	公立高校願書等提出、ステップアップタイム⑩、埼玉県立特別支援学校入学許可候補者発表
18日	火	公立高校願書等提出、3年面接練習、市内特別支援学級卒業生を送るつどい
19日	水	生徒集会(学年)、3年面接練習
20日	木	50×5 木①②③⑤⑥、公立高校志願先変更、学年末テスト一週間前部活動中止
21日	金	公立高校志願先変更、センター栄養士巡回指導
22日	土	
23日	日	天皇誕生日
24日	月	振替休日
25日	火	水曜授業、明るい学校づくりアンケート、1・2年補習
26日	水	50×5 火②③④⑤⑥、職員会議⑫
27日	木	学年末試験(1・2年)、5限:3年事前指導、5組お別れ会(1~4限)
28日	金	公立高校学力検査、学年末試験(1・2年)、5組学年末保護者会、PTA顧問会議19:00
29日	土	新入生ジャージ等引き渡し9:00~11:00(進修館)

3月

1日	日	
2日	月	公立高校実技検査・面接、保護者アンケート配布
3日	火	いじめ非行防止ネットワークチーム会議
4日	水	公立高校追試験、三送会リハーサル、公立高校追検査
5日	木	三年生を送る会(1~3限)50×6、生徒会委員会15:20、生徒議会16:00
6日	金	3年事前指導(5限)
7日	土	
8日	日	
9日	月	公立高校入学許可候補者発表
10日	火	
11日	水	卒業式予行
12日	木	
13日	金	第45回卒業証書授与式
14日	土	(PTA会計監査9:00~)
15日	日	

- ・3/16 学年末保護者会(12年5組)
 - ・3/22 吹奏楽部定期演奏会
 - ・3/24 小学校卒業式、給食最終日
 - ・3/25 新入生1日体験入学13:30~15:30
 - ・3/26 修了式
- 令和2年度当初の予定
- ・4/8 始業式・入学式

学校応援団下校見守り・PTA下校見守り

今年度の予定はすべて終了しました。多くの方のご参加、ありがとうございました。

今年度、文部科学大臣表彰を受けることができたのも学校応援団、PTA、そして生徒の活動が総合的に評価されてのことです。下校見守りは、表彰における選考の大きなポイントになりました。その意味で、岸川中学校を支えてくださる皆様への表彰です。本当にありがとうございました。

令和2年度もよろしく願いいたします。